

2年生の学習課題について

次の休校日明けまでの課題をお伝えします。子どもたちでも学習がすすめられるように、枠内に分かりやすい言葉で書いています。「⇒」や「※」は家族の皆様をお願いしたいことです。28日の時点では状況が分からないので休校が5月6日以降に伸びた際の課題も併せて掲載しております。

各ご家庭に28日～30日にかけて課題を投函します。雨に濡れないように、また、中身が分かるように掲示フォルダーが入っていた袋を再利用して課題を入れていただきますのでご確認ください。

声を出す学習などに関しては、3密に気を付けて行ってください。下線は休校明けに提出していただくものです。課題の「」の前に✓印を記入する欄を設けましたのでご活用ください。

国語：

□「ふきのとう」

まず : 目でおはなしをよんで、かんそうをもちましょう。
つぎに : 声に出して読みましょう。なんかいも 読んでみて 読みかたを くふうする ところを きょうかしよに 書きこんで きく人に ようすが分かるように 読みましょう。 くふうの しかたは 24と25ページや 154ページ から 156ページをよむと よいですよ。はっぴょうのまえに くりかえし 読んで きく人に くふうが わかるように こっそり れんしゅうすると いいですよ。
さいごに : やくの 気持ちを かんがえて おうちの人に 音読はっぴょう しましょう。
まとめ : はっぴょうの かんそうを カードにもらいましょう。
⇒「かぞくのかんそうカード」「ふりかえりカード」

※音読の学習です。ご家族の皆様、「音読を聞くこと」と「感想を書くこと(1~2名)」にご協力ください。教科書23ページのQRコードを読むと作者のインタビューが聞けます。

□「春が いっぱい」

まず : 30と31ページの「春が いっぱい」にかいてある「はなが さいた」をよんで 春だとかんじるときは どんなときか あたまのなかで おもってみましょう。
つぎに : おうちの人と「春」といえば、どんなことをかんじるか わけも かんがえて たのしく おはなし しましょう。たくさん できると いいですね。
さいごに : あなたが かんじた春を 「春をかんじたよ カード」にかきましょう。
⇒「春がいっぱい カード」2まい

※今までの経験や想像をもとに、「春」を題材に書くことを見つけ、表現をする学習です。春をイメージする話をお子様と一緒にして、その後カードをかかせるようにしてください。

□「きょうの できごと」

まず : きょうかしよを 読んで 日記の 書きかたを しろ。う。
つぎに : じかんや したことの じゅんじよを 思い出して 日記を 書こう。
さいごに : いえの人に 読んで もらって チェックを してもらおう。
⇒日記カード(2~5まい)

※順序を考えて書くこと、経験した事柄を相手に分かりやすく伝える学習です。日記のカードを週1回、書いてください。休校延長を考え、2~5枚までと設定しました。

□「いなばの白うさぎ」

まず : むかしばなしで 知っている お話を おもいうかべよう。
つぎに : おはなしをきいて どんなことが あったか おぼえておこう。
さいごに : おうちの人と かんそうを 話しあおう。カードに かんそうを 書こう。
⇒わたしのかんそうカード

※「伝統的な言語文化に親しむ」学習です。本来なら担任が読み聞かせをしてクラスの友だちとお話の感想を色々交流しながら楽しむ学習なのですが、ご家庭で交流して下さるとありがたいです。お話は教科書144ページから掲載されているので読み聞かせして下さるか、または、動画サイトで「いなばの白うさぎ」を検索して見ていただくとありがたいです。

漢字 :

□「かん字スキル」で漢字練習

□「かん字スキルノート」で漢字練習

- かん字スキル④と⑤（14ページ から 21ページまで）の「あたらしい かん字のれんしゅう」「テストの練習」「めざせパーフェクト」をしましょう。
 - かん字スキルノートは 上のれんしゅうを（15から25ページまで）しましょう。
 - ゆびがき なぞりがき うつしがきを ていねいに しましょう。
 - ていねいに 書くだけではなく おぼえられるように しましょう。
- ⇒かん字スキルとかん字スキルノート

※4月7日からの続きの練習をさせてください。漢字は「黄」から「同」までです。一気にやるのではなく、休校延長も視野に入れ、④と⑤を連休前と連休明けに分けてやってくださってもかまいません。

書写 :

□「しよしゃたいそう」と「いつも 気をつけよう」

- きょうかしよの「しよしゃ たいそう」をおぼえよう。
- きょうかしよの「字を 書く しせい」と「えんぴつの もちかた」をよんで、できるようにしよう。
- 学校が はじまったら できるか チェックします。

□「書きじゅん」と「点や画の組み立て」

- 書きじゅんの きまりを おぼえて 気をつけて かん字を 書こう。
 - 点と画の 名前を おぼえて 名前を 書けるように しよう。
- ⇒きょうかしよの 6ページから 9ページとプリントをやりましょう

※4・5月は書写の導入の学習です。「書くとき」のルールを覚え、丁寧に書けるように見守って下さるとありがたいです。教科書のQRコードを読むと動画を見られます。

※休校が延期になったら「書きじゅん」と「点と画の名前」をすすめてください。ここでも「書くとき」のきまりや、名前を覚える学習をします。

生活 :

□「2年生になったよ」

- 小学生になって できるようになったことを 「できるようになったことカード」に書きましょう。
 - せんぱいに なった 2年生の みなさん。1年生に しょうかいしたい 学校の きょうしつや 学校の ばしょや よいところを「学校しょうかい カード」にかきましょう。
- ⇒「できるようになったこと カード」・「学校しょうかい カード」

□「ぐんぐんそだて」

- 1年生では お花を そだてました。 2年生では レベルアップ! なつやさいを そだてる よていです。学校で みんなが そだてやすいやさいを じゅんびします。

ミニトマト なす ピーマン きゅうり インゲン オクラ エダマメ

上の どの やさいを そだてたいか やさいが みのったら どうするか きょうか書の30・31ページを見ながら 「そだてるぞ カード」をかきましょう。

(なつやさいが そだてられなかったら あきやさいを そだてる よていです)

⇒「そだてるぞカード」

※4月～5月の笹野台小学校の2年生は、本来、1年生への学校案内や夏野菜を育てる準備をします。ご家庭で先にやっておいてくださると、今後の学習につながりますので、ご協力をお願いします。夏野菜に関してですが、上記の通り状況によって変更し、秋野菜を育てるかもしれませんのでご承知おきください。

算数:

□「わかりやすく あらわそう」

まず : 8・9ページを読んで ひょうとグラフにまとめましょう。

つぎに : グラフやひょうにあらわすと どんな ことが わかりやすくなるか それを見つけて おうちの人に つたえましょう。

さいごに : 11ページの学習のしあげをしましょう。

⇒きょうかしょ9ページと11ページにかきこみましょう。ぐんぐん②と③をしましょう。

※グラフや表をもとに、データを整理整頓する力、データを読み取る力、データを今後の生活に活用する力の素地を養う学習です。ご家庭での声掛けでは、日常生活に結び付けて考えさせることです。また、グラフや表のよさをお子さんから聞いていただくとありがたいです。時間があれば、118ページの補充問題も解いて答えを確認するとよいです。

□「たし算の しかたを 考えよう」

□「ひき算の しかたを 考えよう」

いままでのたし算とひき算より、レベルアップします。

「十のくらい + 十のくらい」や「十のくらい - 十のくらい」の けいさんを できるようにする 学しゅうです。また、「ひっ算」という あたらしい けいさんの やりかたを 学しゅうします。あたらしい さんすうの ことは 「くり上がり」と 「くり下がり」も でてくるので おぼえてくださいね。

きょうかしょを 1ページずつ よんで 学しゅうすることを かくにんして

「けいさんぐんぐん」を すずめて いきましょう

⇒けいさんぐんぐん 4から～19をしましょう。(きょうかしょ 12ページ から 35ページを さきに 読んでからしましょう。)

※ここでは、「筆算」の方法(くり上がりやくり下がりも含め)を覚え、位をそろえて計算する方法のよさを学習し、また、図や言葉で計算方法を考えることも学習します。本来は友達の考え方・計算方法を知ることができる話し合い活動を交えながら、進めていくのですが、ご家庭では、「どうやってこの答えを出したの?説明して?」と聞いて説明できるように練習しておくといよいです。

※「たし算のひっ算」と「ひき算のひっ算」ですが、「たし算のひっ算」を連休明け頃までに、休校延期の際は「ひき算のひっ算」の学習を計画的に進めてください。「けいさんぐんぐん」に答えを添付しておきますので、丸つけをお願いします。また「けいさんぐんぐん」の学習の5・7・13・15ページの上にQRコードがあり、ヒントの動画が見られますので参考にしてください。

道徳：

- 4月「じぶんでオッケー」 「くまくんのたからもの」 「ひかり小学校の じまんはね」
□5月「大すきな フルーツポンチ」 「いそいで いても」 「ありがとう、りょうたさん」

どうとくは みんなで おはなしをよんだり なにかをしたりすることで だいじな
かんがえを そだてる 学しゅうです。本とうは みんなと ーしょに 学しゅうして
ひとりひとりの はっぴょうを ききたいのですが きくことが できないので きょうか
書を 読んできて じぶんの かんがえを 書いてきてください。

⇒カードにじぶんの かんがえを かいてくる

※子どもたちのところにも書きましたが、道徳はそれぞれの価値観や考え方について、話し合
いを通して知り、そこから道徳的価値を見出す学習なので、ご家庭で保護者の皆様と共に読
みながら、考えやきもちの交流し、カードにまとめていただけるとありがたいです。休校延
長の際は5月分の学習を計画的に進めてください。

図工：

- すきなこと なあに □つづきえ どんどん

すこうは 2つ おうちで 学習します。1つめは 「すきなこと なあに」 です。
すきなことを している じぶんの えを かきましょう。 きょうか書の8ページを 見
ると ほかの ともだちの さくひんを 見ることも できます。

2つめは 「つづきえ どんどん」 です。 しゅじんこうを きめて つづきの
えを かいていきましょう。がようしの はりかたも お話にあわせて くふうして
はって いきましょう。 きょうか書の 14ページを 見ると ほかの ともだちの さ
くひんを 見ることも できます。

2つの さくひんが できたら さくひんカードに じぶんの なまえや だいめい な
どをかきましょう。

⇒「すきなこと なあに」と「つづきえ どんどん」の さくひんと さくひんカード

※「すきなことなあに」では、日常の場面で自分の好きなことを思い浮かべ、色の使い方、
表したい場面を考えて描く学習、「つづきえどんどん」は、自分が表したい話に合わせて表
したいものの描き方や紙の貼り方を工夫する学習です。教科書を参考に作品作りをしてく
ださい。色鉛筆、クレヨン、パス、カラーペン、どれで描いてもよいです。袋の中に

- **A4**の2枚の画用紙
- 正方形に近づけて切った画用紙6枚
- 作品カード

を用意しました。作品の縦横はどちらでもよいです。**A4**の画用紙1枚は予備なので、描
きなおしをしたり、つづき絵で足りなかったりしたら切り取るなどしてご活用ください。画
用紙の裏を使ってもよいです。作品は「すきなことなあに」と「つづきえどんど
ん、それぞれ1つずつ提出をお願いいたします。

タブレットやスマートフォン、パソコンがあるご家庭には「NHK for School」を利用することもよいと思います。URLを載せておきます。

<https://www.nhk.or.jp/school/>

パソコンでは「Ctrl」キーを押しながら上のURLをクリックしていただくと、サイトを見ることが出来ます。

また、この時期の学習予定の内容を選び、上記サイト内の番組QRコードのリンクを載せておきましたので、ご活用ください。

国語：ことばドリル（言語の学習）



↑かなづかいのルール



↑にているかな



↑ひとことというと

国語：こどもにんぎょうげきじょう



↑さんまいのおふだ



↑たのきゅう



↑てんぐのかくれみの

生活科：おばけの学校 たんけんたん



↑わくわく学校たんけん



↑はるのすてきみ一つけた



↑大きくなってね わたしの野さい

道徳：銀河銭湯パンタくん



↑あたらしいともだち



↑こっそりつかうピエールでんわ



↑ドレープのあいさつこうざ

※おまけ：↓1日1回 おどって うたって げんきよく すごそう！



長い休業期間中ですが、外で体を動かすことも大切にして、健康と安全に気を付けてお過ごしください。また、一度に進めずに計画的に課題を進めてくださるとありがたいです。ご協力よろしくお願ひいたします。ご不明な点がございましたら学校まで連絡ください。休校明け、子どもたちに会えることを楽しみにしております。